

動作介助手順書

実習

(年 月 日開始)

利用者名		担当者名	
<p>()側臥位 ()座 位 ()立 位 ()ベッド上に体を移動</p> <p>留意点</p> <ul style="list-style-type: none">① 意識のはっきりしない利用者でも必ず声かけをする② 麻痺、障害、苦痛などを考慮して、安全かつ安楽に保つようにする③ 介護者に密着して体を持ち上げないようにする④ 側臥位や頭の方向に上げたりする時は、摩擦をさけるために利用者の体をできるだけ小さく折りたたむようにする⑤ 布団の上で起き上がらせる時は、利用者の関節の能力を把握して準備運動などをする⑥ 意識不明の肥満的な利用者に対しては、体の下にバスタオルを敷いておく⑦ 高齢になると特に骨折しやすくなるので十分に注意する			

はなまる介護センター